

第3回

風と流れのプラットフォーム・シンポジウム



京都大学
防災研究所



海洋研究開発機構
地球情報基盤センター



東北大学
流体科学研究所



宇宙航空研究開発機構
調布航空宇宙センター

2018年

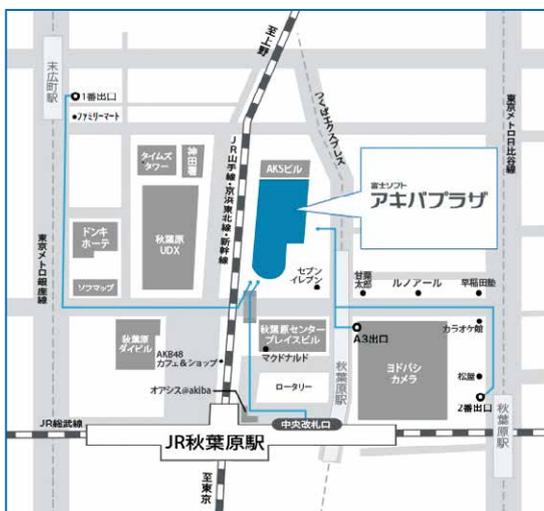
12月20日(木)
10:40~17:30

参加費
無料

(事前登録制)
定員200名

個別相談会実施
(要事前登録)

《 会場 》 富士ソフトアキバプラザ5F アキバホール



JR線 秋葉原駅
中央改札口より徒歩2分

つくばエクスプレス線 秋葉原駅
A3出口より徒歩1分

東京メトロ日比谷線 秋葉原駅
2番出口より徒歩3分

〒101-0022
東京都千代田区神田練堀町3
<https://www.fsi.co.jp/akibaplaza/map.html>

平成28年度より文部科学省
先端研究基盤共用促進事業の
支援で開始された「風と流れ
のプラットフォーム」事業です。
“風と流れ”に関する幅広い分
野の問題解決とイノベーション
創出にフォーカスした民間
企業等の製品・研究開発に、国
内最先端の風洞実験施設やス
ーパーコンピュータが利用で
きる高度利用支援サービスを
提供します。

《 プログラム 》

10:00	開場・受付開始
10:40～10:45	挨拶
10:45～11:40	EFD/CFD融合ワークショップ ・進行:口石 茂 (宇宙航空研究開発機構航空技術部門) ・テーマ:「高忠実CFDとデータ科学の応用」 石田 崇 (宇宙航空研究開発機構航空技術部門) 野々村 拓 (東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻)
11:40～13:00	昼休み 個別相談会 (個別相談会では風洞試験や数値計算で何が分かるか等のユーザ様のご質問に個別にご回答いたします)
13:00～13:05	開会の挨拶
13:05～13:15	文部科学省挨拶
13:15～13:20	風と流れのプラットフォーム代表挨拶 浅野 俊幸 (海洋研究開発機構 地球情報基盤センター)
13:20～13:55	2017年度特定利用課題の報告(1) 慶應義塾大学「ハイパーloopポッドの空力特性に関する研究」
13:55～14:30	2017年度特定利用課題の報告(2) 沖縄県農業研究センター「耐風性に優れたネットハウスの開発」
14:30～15:15	風と流れのプラットフォームの施設紹介 海洋研究開発機構、宇宙航空研究開発機構、東北大学、京都大学 防衛装備庁、鉄道総合技術研究所、日本大学
15:15～15:25	休憩
15:25～17:25	テーマセッション 「風と流れのプラットフォームがスポーツを変える」 ・登壇者 伊藤 慎一郎 (工学院大学 工学部) 山辺 芳 (国立スポーツ科学センター スポーツ科学部) 瀬尾 和哉 (山形大学 理学部) 浅井 武 (筑波大学 体育系)
17:25～17:30	閉会の挨拶

《 懇親会 》

時間:17:45～19:45

※会費未定

場所: PRONTO IL BAR UDXアキバ・イチ店

東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX 2F

<http://www.pronto.co.jp/shop/detail?shopid=PR00009503>

《 申込方法 》

シンポジウム、個別相談会、懇親会は
下記のお申し込みWebページよりご登録ください。**お申し込みWebページ**<http://www.jamstec.go.jp/ceist/kazenagare-pf/event/>

《 申込期限 》

2018年12月14日(金)

《 問い合わせ先 》

国立研究開発法人海洋研究開発機構 地球情報基盤センター
風と流れのプラットフォーム事務局

〒236-0001

神奈川県横浜市金沢区昭和町3173-25

TEL: 045-778-5456

E-mail: nagare-apply@jamstec.go.jp